

## アメリカ・ミシガン州駐在員便り

2006/10/30 駐在員：山川 祐司

### 元日の風景

(時差により)日本に遅れること14時間、ミシガン州でも元日を迎えました。州都ランシング付近では降雪もなく、比較的穏やかな一日でした。州政府機関の多くは2日まで閉庁しています。

大きなスーパーやショッピングモールは通常通り営業しているようですが、普段より来客は少ないようで、営業時間を短縮している店舗も見られます。

ランシング空港や州議事堂前にある巨大なクリスマスツリーには現在モイルミネーションが灯っており、引き続き町の風景に彩りを添えていたのが印象的でした。地元の方に聞くと、こうしたクリスマスの飾り付けは、年明け後数日は続くのではないかとのことです。

また、ミシガン州グランドラピッズ市を故郷とするフォード元大統領が昨年末に死去されたこともあり、追悼の声が多く聞かれる中での年明けとなりました。



知事を始め、昨年11月の選挙で当選した州の公職者が議事堂の前で宣誓をおこないました。(正午頃)



普段よりも交通量の少ないイーストランシング市内。イラクでのアメリカ軍犠牲者が3,000人に達したことを受け、およそ100名の人々がキャンドルを手に路上に立ち、戦争反対を呼びかける姿が見られました。(午後5時30分頃)